**今期の業況判断は｢5.1ポイント｣下降。来期も下降見通し。**

**業種では｢サービス業｣で大きな上昇が予想されるも｢卸売業｣｢建設業｣では大きな下降見通し!!**

中小企業景況調査30年1－3月期（30年4－6月期予測）

―鳥取県下4商工会議所の調査より（129社分）―

＊BSI＝（上昇・増加―減少・下降）×1/2　（但し、「上昇・増加」+「横ばい」+「減少・下降」＝100）

経営者の業況に対するマインドを反映するもの。（0％は「上昇・増加」と「減少・下降」が同数。「＋」は上昇・増加、「－」は減少・下降）

＊BSI＝（上昇・増加―減少・下降）×1/2　（但し、「上昇・増加」+「横ばい」+「減少・下降」＝100）

経営者の業況に対するマインドを反映するもの。（0％は「上昇・増加」と「減少・下降」が同数。「＋」は上昇・増加、「－」は減少・下降）

＊BSI＝（上昇・増加―減少・下降）×1/2　（但し、「上昇・増加」+「横ばい」+「減少・下降」＝100）

経営者の業況に対するマインドを反映するもの。（0％は「上昇・増加」と「減少・下降」が同数。「＋」は上昇・増加、「－」は減少・下降）

＊BSI＝（上昇・増加―減少・下降）×1/2　（但し、「上昇・増加」+「横ばい」+「減少・下降」＝100）

経営者の業況に対するマインドを反映するもの。（0％は「上昇・増加」と「減少・下降」が同数。「＋」は上昇・増加、「－」は減少・下降）

＊BSI＝（上昇・増加―減少・下降）×1/2　（但し、「上昇・増加」+「横ばい」+「減少・下降」＝100）

経営者の業況に対するマインドを反映するもの。（0％は「上昇・増加」と「減少・下降」が同数。「＋」は上昇・増加、「－」は減少・下降）

＊BSI＝（上昇・増加―減少・下降）×1/2　（但し、「上昇・増加」+「横ばい」+「減少・下降」＝100）

経営者の業況に対するマインドを反映するもの。（0％は「上昇・増加」と「減少・下降」が同数。「＋」は上昇・増加、「－」は減少・下降）

■**業況**（グラフ参照）は・・・・

＊BSI＝（上昇・増加―減少・下降）×1/2　（但し、「上昇・増加」+「横ばい」+「減少・下降」＝100）

経営者の業況に対するマインドを反映するもの。（0％は「上昇・増加」と「減少・下降」が同数。「＋」は上昇・増加、「－」は減少・下降）

　県下の業況は｢－5.1ポイント｣となり、前期に比べ｢2.6ポイント｣下降しました。来期も｢2.7ポイント｣下降が予測されています。

各業種の業況については、建設業｢1.6ポイント｣、小売業｢1.2ポイント｣、サービス業｢0.1ポイント｣上昇しましたが、卸売業｢4.6ポイント｣、製造業｢4.5ポイント｣下降しました。建設業は二期連続の上昇となりました。

来期はサービス業｢21.4ポイント｣と大きな上昇が予想されています。前年同期も上昇(5.9ポイント)しておりましたが、それと比較しても3倍以上の上昇ポイントになっています。その反面、卸売業では｢23.9ポイント｣と二期連続の下降が予想されています。前年同期も下降(2.9ポイント)しておりましたが、非常に大きな下降ポイントになっております。

■**直面している経営上の問題点**

１位：人手不足（１２．９％）

２位：競争激化（１２．５％）

３位：原材料・仕入れ価格上昇（１２．２％）

４位：経費の増加（１１．８％）

５位：売上・受注の減少（１１．４％）

■**各社からのその他の問題点**

・業界の働き方改革推進のためには、発注者の協力が不可欠であり、４週６休以上の　休日が取れる工期設定を義務化していく。そのためには単価アップが必要。（鳥取・建設業）

・企業誘致は構わないが、それに伴い賃金水準で勝てない地元中小企業からの人材の　引き抜きや人手不足が発生しており、企業活動低下になっている気がする。このような　対策の支援を拡充させてほしい。（鳥取・製造業）

・消費低迷。政治不信。政策空回り、ウソだらけ。政治家、官僚トップ総退陣して人心一新必要　（鳥取・卸売業）

・魚切り身類、野菜類の価格高騰が売価に反映しきれていない。（鳥取・卸売業）

・働き方改革に向けた人員増も、経費が利益を上回る。（鳥取・卸売業）

・大手巨大資本業者の入札殴殺価格の低下が価格バランス崩壊を招いている。（鳥取・卸売業）

・以前は仕事を受注してから人材を確保していたが現在はそれができなくなった。（鳥取・サービス業）

・退職者の補充要員が確保しづらくなってきている。（鳥取・サービス業）

・弊社の繁忙期は1～4月。毎年のことながら、別注が増え忙しくなるが売上が伴っていない。

　毎年の経費増加による利益率低下のため、受注価格を上げる努力をしているが結果が伴わない。

　受注単価を上昇させる流れを行政機関からも促していただきたい。（米子・製造業）

・冬場の食材の高騰と、人手不足の影響による人件費の高騰により、利益率は低下している。

　この様な中、設備の老朽化も加わり、厳しい状況が続いている。（米子・サービス業）